

2. 目標達成計画

事業所名：グループホームゆうなぎ

作成日：令和08年01月12日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	全職員による応急手当や初期対応の定期的訓練の継続	消防署が開催する上級・普通救命講習への参加を継続し、講習で身につけた応急手当や初期対応の知識や技術を今後も全職員に定着させるべく、複数回研修を実施する	<ul style="list-style-type: none"> 消防署開催の上級・普通救命講習への参加 事業所内看護師による応急手当や緊急時の対応についての講習と、AED使用方法の研修を実施 事業所内看護師による講習や外部研修などを活かした感染症対策についての研修を実施する 	1年
2	35 36 37	個別対応の充実	利用者一人ひとりの思いや意向を汲み取り、状態や能力に合った個別レクリエーションを模索しながら、希望に沿った活動や外出、買い物の機会を広げていく。また、アロマを用いたハンドマッサージや足浴などの個別ケアを充実させ、日々の活動の中で「楽しみ」や「心地よさ」を感じられる支援を推進していく	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の能力や心身の状態に合わせ、無理なく楽しめる個別レクリエーションを模索し、活動の幅を広げる 希望に応じて買い物や喫茶などの「選ぶ・味わう」体験を伴う外出機会を増やす。その際に必要となる費用負担については、ご家族と相談し調整する アロマを用いたハンドマッサージや足浴の実施頻度を高め五感への刺激を通して認知症の進行予防を図り、併せて心身のリラックス効果を促す 	1年
3	3	事業所と地域とのつきあい	『地域と繋がろうプロジェクト』や地域・子供たちとの交流を継続し、『ちびなが』への参加を含めて地域と関わりをさらに広げる。地域交流や地域貢献の機会を増やし、より深い連携作りを進めていく	<ul style="list-style-type: none"> 『地域と繋がろうプロジェクト』を継続しつつ、新たな取り組みを検討し、利用者を巻き込みながら地域と交流を深めゆうなぎの認知向上につなげていく 地域行事への積極的な参加 新たなイベントを考え、地域の方々や子供たちとの交流の機会を創出することで、利用者の楽しみや社会参加の機会を増やしていく 	1年
4					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。